

# エコアクション21 環境経営レポート

(取組期間：第36期 2023年9月～2024年8月)



認証番号0005145

発行日：2025年3月15日（第16版）

有限会社 岩本塗装工業

# 目次

1.環境経営方針	1
2.事業概要	2
3. 組織図及び実施体制・役割	3
4.環境経営目標（中長期目標）	4
5.環境経営計画	5
6.環境経営目標の実績	6
7.環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容	7
8.仕事量の推移(塗装)	8
9.環境関連法規等の取りまとめ	9
10.代表者による全体の評価と見直し・指示	10

# 1. 環境経営方針

## 企業理念

人、社会、環境との調和

## 企業方針

- 1, 内外の法、及び精神を遵守し、社会に貢献できる人を目指そう。
- 2, 地域に根ざした企業活動を通じて、経済社会の発展に貢献する。
- 3, 労使相互の信頼、責任を基本に、個人、チームワークを強め優良企業を目指そう。
- 4, 自然環境を守り、住みよい地域と豊かな社会を作ろう。

## 環境理念

藤枝の自然の多い土地に位置する弊社にとって、環境問題は、企業の最重要課題と認識し、自ら責任を持ち全従業員を上げて経営効率の向上と環境負荷の削減に取り組みます。

## 環境経営方針

企業理念、環境理念に基づき、塗装・自動車整備等の事業に関わる環境負荷の低減に向け、以下の「環境経営方針」を定め、環境経営活動に取り組みます。

- (1) 二酸化炭素排出量の削減の推進
  - 廃棄物排出量の削減の推進
  - 水使用量の削減の推進
  - 化学物質の適正使用・管理
- (2) 環境関連法規制等の遵守
- (3) 環境配慮事業への取組
- (4) 環境経営の継続的改善
- (5) 環境コミュニケーションの実施
- (6) 人材育成と環境教育

制定日 2010.7.15

改定日 2020.9.1

有限会社 岩本塗装工業

代表取締役 岩本真宜

## 2. 事業概要

### 事業所及び代表者

有限会社 岩本塗装工業  
代表取締役 岩本真宜

### 所在地

本社・藤枝工場 静岡県藤枝市下之郷1627-9  
TEL 054-638-5353 FAX 054-638-5354  
藤枝工場ヤード 静岡県藤枝市下之郷1699-1  
清水工場 静岡県静岡市清水区北脇277

### 事業規模

- (1) 従業員数 25人 (内4人取締役)
- (2) 本社・藤枝工場面積 5,300㎡ (内 804㎡床面積)  
藤枝工場ヤード敷地面積 5,194㎡  
清水工場面積 990㎡ (内 392㎡床面積)
- (3) 事業年度 期首 9月1日～翌8月31日

### 環境管理の責任者及び担当者

環境管理責任者 岩本啓吾  
担当者 福井浩子 岩本淳子 岩本千里  
E-mail : i-tosou-f@ny.tokai.or.jp

### 事業内容

重機・特殊車両塗装  
各種金属焼付塗装  
修理板金  
点検整備  
各種車検(指定工場)  
特定自主検査(高所作業車) 登録番号 静第249号  
☆検査業者登録工場

### 設備・所有車両

天井クレーン 2.8t 1基 2.0t 2基  
乾燥炉 巾 2900mm 高さ 2500mm 長さ 7300mm  
フォークリフト 1.5t 1台 2.0t 1台 2.5t 2台 8t 1台  
ユニック車 8.0t 1台  
代車 8台(内2台高所作業車)

### 対象範囲(認証・登録範囲)

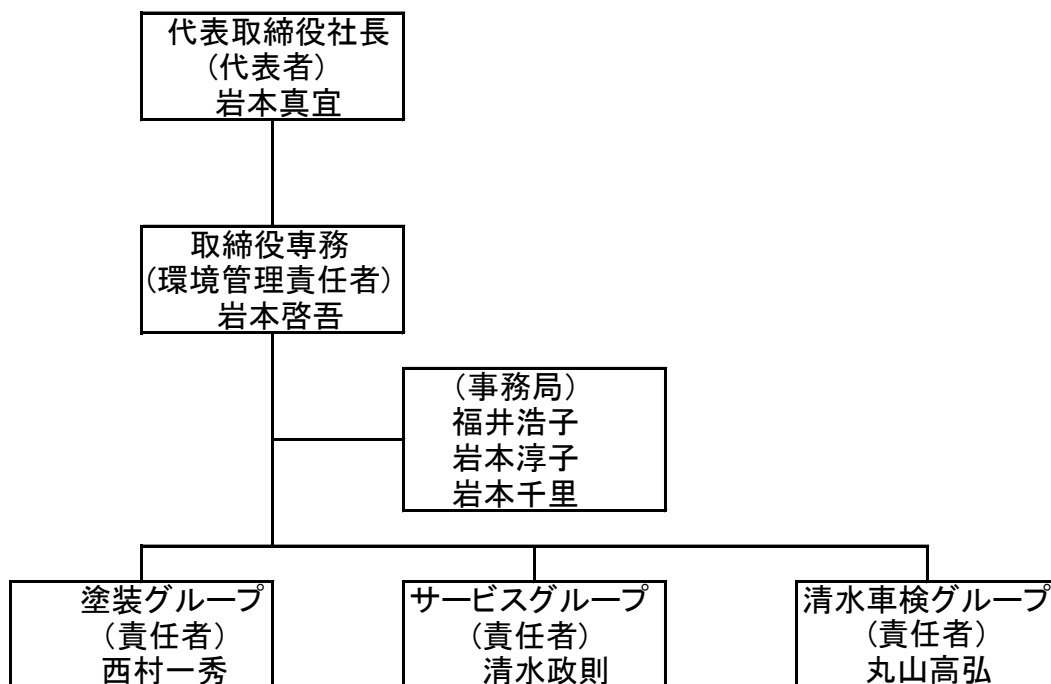
対象組織 : 有限会社 岩本塗装工業 本社・藤枝工場、清水工場、藤枝工場ヤード

対象活動 : 重機・特殊車両等の塗装・点検・修理及び車両の販売・車検・点検・整備

### 3. 組織図及び実施体制・役割

( )内はエコアクション21担当

2023年9月現在



代表者 (岩本真宜)

1. 環境経営方針の制定・改定
2. 環境管理責任者を指名
3. エコアクション21の全体の評価と見直し・指示の実施
4. 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備
5. 実施体制の構築

環境管理責任者 (岩本啓吾)

1. 環境経営システムの確立、実施及び維持するための処置
2. 代表者に取り組み状況の報告
3. 必要な教育・訓練の計画・実施

事務局 (岩本千里、福井浩子、岩本淳子)

1. 全体計画の立案
2. 文書の作成・管理
3. データを整理し、従業員に発表する
4. 一般教育の実施
5. システム運用上の事務管理
6. 環境経営レポート作成

各グループ責任者 (西村一秀・清水政則・丸山高弘)

1. グループの計画・立案
2. 作業教育の実施
3. 実施状況の確認・記録・報告

## 4. 環境経営目標

(第36期目標値 2023/9～2024/8)

項目	単位	基準値(第33期～35期 期 平均値)	目標	第36期目標値
二酸化炭素排出量	kg-CO2	119,899	-0.2%	119,659
購入電力	kwh	162,345	-0.2%	162,020
ガソリン使用量	リットル	1,060	-0.2%	1,058
軽油使用量	リットル	9,103	-0.2%	9,085
灯油使用量	リットル	3,578	-0.2%	3,571
ガス使用量	m <sup>3</sup>	1,021	-0.2%	1,019
水使用量	m <sup>3</sup>	1,013	-0.2%	1,011
廃棄物排出量	トン	19.40	-0.2%	19.36
製品クレーム	件	0	0 件	0
環境配慮の取組 (PRTR法対応塗料割合)	%	100	100	100
化学物質	適正使用・管理に努める			

## 中長期目標

項目	基準値(第33期～35期 平均値)	第36期目標(基準値比)	第37期目標(基準値比)	第38期目標(基準値比)
二酸化炭素排出量	119,899	-0.2%	-0.4%	-0.6%
購入電力	162,345	-0.2%	-0.4%	-0.6%
ガソリン使用量	1,060	-0.2%	-0.4%	-0.6%
軽油使用量	9,103	-0.2%	-0.4%	-0.6%
灯油使用量	3,578	-0.2%	-0.4%	-0.6%
ガス使用量	1,021	-0.2%	-0.4%	-0.6%
水使用量	1,013	-0.2%	-0.4%	-0.6%
廃棄物排出量	19.40	-0.2%	-0.4%	-0.6%
製品クレーム	0	0件	0件	0件
環境配慮の取組 (PRTR法対応塗料割合)	100%	100%	100%	100%
化学物質	適正使用・管理に努める			

★ 購入電力の二酸化炭素排出係数は、中部電力(株)H28年度実績 0.489(kg-CO2/kWh)を使用しました。

## 5. 環境経営計画

2023～2024

重・・・ 重点的に取り組みましょう

環境経営計画	責任者	9月～11月	12月～2月	3月～5月	6月～8月
<b>二酸化炭素排出量削減の推進</b>					
<b>電力の削減</b>					
・事務所空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房24℃)	岩本千里		重 エアコン温度		重 よしずの設置
・事務所内エアコンのフィルター掃除(半年に1度)			☑ 12月清掃		☑ 6月清掃
・パソコン、コピー機等の省電力設定					
・工場内エアコンの適正使用・点検の実施(3ヶ月に1度)	岩本啓吾	☑ 9月点検	☑ 12月点検	☑ 3月点検	☑ 6月点検
・不要照明の消灯、事務所照明の間引き	清水政則				
・コンプレッサーの停止(昼休み)	伊久美・西村				
<b>ガソリン・軽油・灯油・ガスの削減</b>					
・不要なアイドリングの禁止	清水政則 丸山高弘		重 冬季		
・急発進、急加速の禁止、フォークリフトの低速運転			重 タイヤチェック等		
・不要なものを積まない			重 重点的に。		
・タイヤの空気圧のチェック(1カ月に1回)			重		
・省エネ車の購入					
・サービス各車運行表を作成					
・ジェットヒーターの使用時間の確認	田山正和		重 冬季 ヒーター使用管理		重 梅雨時期ヒーター使用管理
・ウエス等洗濯の調整(基本1日1回)	岩本千里				
<b>水使用量削減の推進</b>					
・節水ステッカーで節水意識を徹底	岩本千里				
・トイレ排水の水量調整					
・水漏れチェックの実施(2ヶ月に1度)		☑ 9月・11月点検	☑ 1月点検	☑ 3月・5月点検	☑ 7月点検
・手洗い時の節水	西村一秀				
<b>廃棄物排出量削減の推進</b>					
・分別の徹底	福井浩子				
・ペットボトル・缶のリサイクル					
・梱包材、封筒、段ボールの再利用					
・コピー用紙の裏面使用、ミスコピーの防止					
・書類保存→可能なものは紙保存からデータ保存へ				年末調整電子申告	
・マスキングテープの管理					重
・建設重機等の洗車時にできる残土の再利用(敷地へ)	西村一秀				
<b>環境配慮の取組</b>					
<b>製品クレーム削減</b>					
・依頼内容確認のチェック	岩本啓吾	重 11月繁忙期!		重 年度末繁忙期!	重 6月繁忙期!
・塗装工程、注意点の確認					
・仕上がり後、チェックシート記入					
<b>化学物質の適正使用・管理</b>					
・月々使用量の把握と管理(塗料材料年間使用量表作成)	岩本千里				
・塗装作業による再塗装の削減	田山正和				
・塗装ブース内の清掃			重 12月点検・清掃		
・PRTR法対応塗料の使用	岩本啓吾				
<b>人材育成と環境教育</b>					
・有効な資格の取得を目指す	岩本啓吾		12月特定整備講習・1月整備主任者研修		
・事業所内の整理・整頓・掃除に留意する	西村一秀		1月金属塗装試験 基礎級		7月金属塗装試験 基礎級
・従業員の健康管理	岩本千里		重 年末大掃除		
			1月一般・有機溶剤健診		7月有機溶剤健診・人間ドック始まる

## 6. 環境経営目標の実績

項目	単位	基準値 (第33～35期平均値)	第36期 目標値	2023.9～2024.8 (36期実績)	実績(%)	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO2	119,899	119,659	111,345.94	-6.95%	○
購入電力	kwh	162,345	162,020	156,709.00	-3.28%	○
ガソリン使用量	リットル	1,060	1,058	876.38	-17.17%	○
軽油使用量	リットル	9,103	9,085	9,106.72	0.24%	×
灯油使用量	リットル	3,578	3,571	2,633.00	-26.27%	○
ガス使用量	kg	1,021	1,019	876.84	-13.95%	○
水使用量	リットル	1,013	1,011	975.00	-3.56%	○
廃棄物排出量	トン	19.40	19.36	16.77	-13.40%	○
製品クレーム	件	0	0	4	—	×
PRTR法対応塗料	%	全体の94.2%	95.1	全体の100%	—	○
化学物質	適正使用・管理に努める					

### 二酸化炭素排出量

- ・購入電力、廃棄物の増加により昨年より二酸化炭素排出量が増加したが、目標達成できた
- ・灯油が削減できたことはテント増設が関係してくると思われるため、大変良い結果になった

### 購入電力

- ・藤枝工場ヤードに夜間用照明(感知型と常時点灯型)を設置したために昨年より増加したが目標達成できた
- ・不必要な電気は消すということが定着してきているように感じる

### ガソリン・軽油・灯油

- ガソリン ・社用車の使用が減ったため、ガソリン使用量も減少
- 軽油 ・倉庫片づけによりフォークリフトの使用、大型セルフローダー使用の頻度が多くなり軽油が増加
- ・出張は効率よく、ルートも事前に決めて走っている
- 灯油 ・テント増設により雨天時の車両を乾かすヒーターの使用が減少したため、灯油使用量が減った

### ガス使用量

- ・社員寮の寮生減少によるガス使用量の減少
- ・ウエスの洗濯回数に大きな変動はないため、影響は少ない

### 水使用量

- ・中古クレーンの塗装依頼が昨年より増え、洗車が増えたが目標達成できた
- ・漏水の点検はできている

### 廃棄物排出量

- ・社内倉庫の片づけにより、混廃が増加したが目標達成できた
- ・廃棄物ごとにコンテナを置いてあるため、引き続き分別していく

### 製品クレーム

- ・高所作業車のワイヤーにマスキング取り忘れがあった
- ・高所作業車のブームの養生用紙取り忘れ、アウトリガーの一部に塗り忘れがあった
- ・杭打機のアブソーバに溶剤が染み込み、硬化してしまった
- 4件のクレームが発生、目標未達成でした 詳細は別紙問題点是正処置報告書に記載

### PRTR法対応塗料

- ・塗料は100%PRTR対応塗料を使用

### 化学物質

- ・削減目標の策定は困難なため、適正使用・管理に努める
- ・社員への化学物質取り扱い注意事項の周知、健診の実施

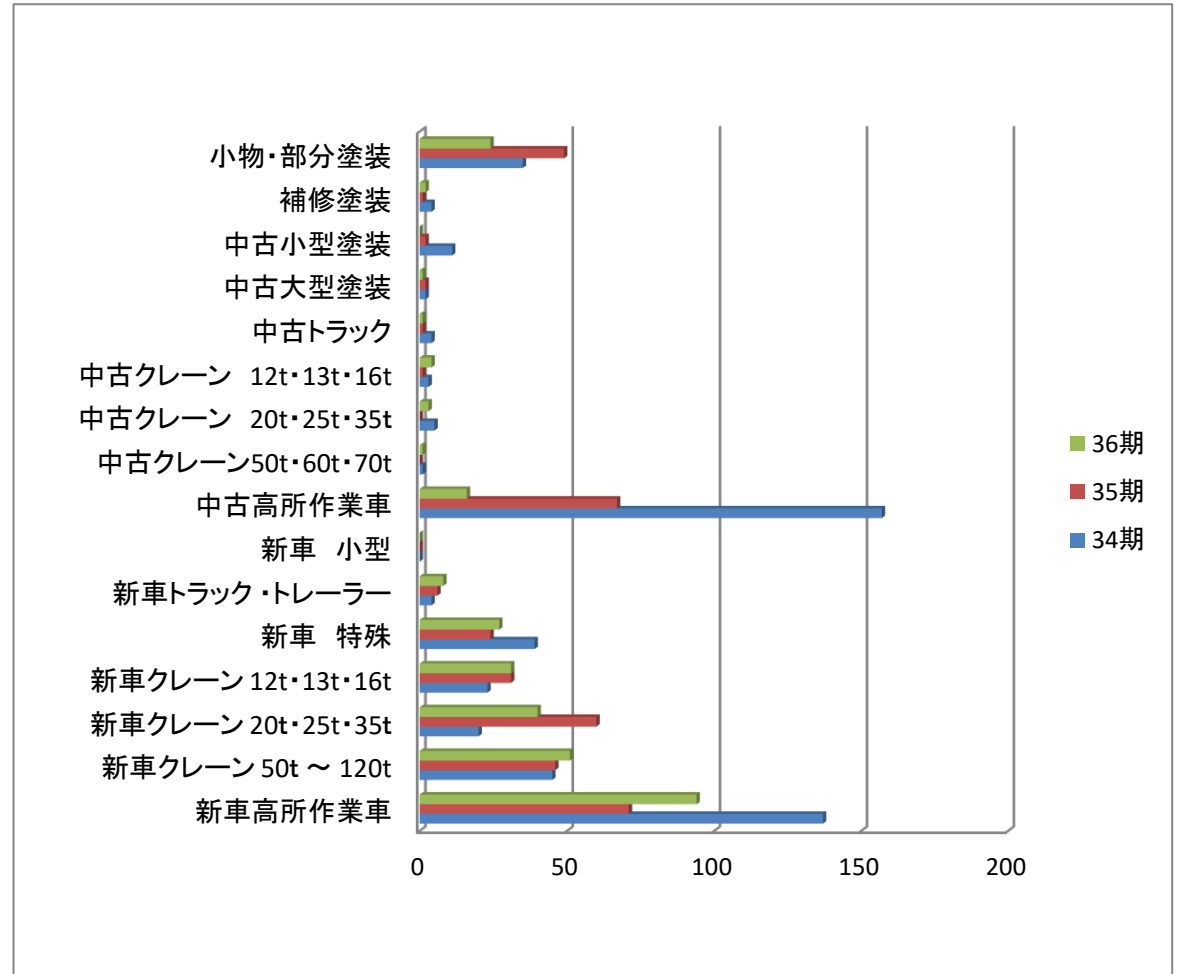
## 7. 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容

環境経営計画	責任者	前期(9月-2月)評価	後期(3月~8月)評価 方向	今後の	次年度の 取組	
<b>二酸化炭素排出量削減の推進</b>						
<b>電力の削減</b>						
・事務所空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房24℃)	岩本千里	○	ヤードに夜間感知型、常時点灯型の	○	ヤードの夜間電気により	継続
・事務所内エアコンのフィルター掃除(半年に1度)		○	照明を設置	○	電力量が増加した	継続
・パソコン、コピー機等の省電力設定		○	複合機の買い替えにより、機能を	○	北脇工場の仕事量増加により電力増	継続
・工場内エアコンの適正使用・点検の実施(3ヶ月に1度)	岩本啓吾	○	有効活用、ペーパーレスへつながる	○		継続
・不要照明の消灯、事務所照明の間引き	清水政則	○	事務所に扇風機2台設置	○		継続
・コンプレッサーの停止(昼休み)	伊久美・西村	△	コンプレッサーの電源消し忘れがあった	○	テント増設により今後照明設置予定	継続
<b>ガソリン・軽油・灯油・ガスの削減</b>						
・不要なアイドリングの禁止	清水政則 丸	○	出張修理は、無駄なく動けるよう	○	フォークリフトの点検の徹底と	継続
・急発進、急加速の禁止、フォークリフトの低速運転		○	社内連絡を密にする。	○	敷地内低速運転の呼びかけ。	継続
・不要なものを積まない		○	事前にルート調べている。	○		継続
・タイヤの空気圧のチェック(1カ月に1回)	山高弘	○		○		継続
・省エネ車の購入		-	代車を省エネ車へ変更検討中	-	代車を省エネ車へ変更検討中	検討中
・サービス各車運行表を作成		○		○	オーブントップテント増設、雨天時の	継続
・ジェットヒーターの使用時間の確認	田山正和	○	テント増設によりヒーター使用減少	○	車両移動がスムーズ、ヒーター使用、	継続
・ウエス等洗濯の調整(基本1日1回)	岩本千里	○	ウエスは朝と午後様子をみて洗濯	○	タオル使用が減少	継続
<b>水使用量削減の推進</b>						
・節水ステッカーで節水意識を徹底	岩本千里	○	従業員用トイレの改修、節水型に変更	○	中古クレーンの塗装が昨年より増え	継続
・トイレ排水の水量調整		○		○	洗車のため水使用量が増えた	継続
・水漏れチェックの実施(2ヶ月に1度)		○	冬季は洗濯終了後、洗濯機の給水	○	2カ月に1度水使用量チェック後、データ入力	継続
・手洗い時の節水	西村一秀	△	ホースを外しておく(凍結防止)	△	手洗い時の水、声かけを続けます。	継続
<b>廃棄物排出量削減の推進</b>						
・分別の徹底	福井浩子	○	大型コンテナを倉庫として再利用	○	コンテナ再利用を引き続き検討	継続
・ペットボトル・缶のリサイクル		○	片づけのため、混廃が増加した	○		継続
・梱包材、封筒、段ボールの再利用		○	コピー機の買い替え、機能を利用し	○	インボイス制度開始により	継続
・コピー用紙の裏面使用、ミスコピーの防止		○	ペーパーレスにつなげた	○	データ保存の請求書等が増え、	継続
・書類保存→可能なものは紙保存からデータ保存へ		○		○	ペーパーレスにつながっている	継続
・マスキングテープの管理		△	マスキングテープの落とし物が目立つ!	△	テープ等の消耗品を一人ずつの	話し合い
・建設重機等の洗濯時にできる残土の再利用(敷地へ)	西村一秀	○		○	コンテナで管理するなど検討中	継続
<b>環境配慮の取組</b>						
<b>製品クレーム削減</b>						
・依頼内容確認のチェック	岩本啓吾	○	チェックシートに項目を増やす。	○	外国実習生への説明をわかりやすくする	継続
・塗装工程、注意点の確認		○	外国実習生にもわかりやすく作業写真の	○	備品、機材等の名前の資料を作成	継続
・仕上がり後、チェックシート記入		○	掲示と説明	○		継続
<b>化学物質の適正使用・管理</b>						
・月々使用量の把握と管理(塗料材料年間使用量表作成)	岩本千里	○	SDSの取寄せと保管を確実に。	○	PRTR法対応塗料を引き続き使用。	継続
・塗装作業による再塗装の削減	田山正和	○	月々の塗料購入量の確認と入力。	○		継続
・塗装ブース内の清掃		○	残塗料の把握と管理ができています。	○	塗装ブースフィルターの定期的交換	継続
・PRTR法対応塗料の使用	岩本啓吾	○	6か月に一度の有機溶剤健診	○		継続
<b>人材育成と環境教育</b>						
・有効な資格の取得を目指す	岩本啓吾	○	特定整備の講習を受講	◎	塗装技能士基礎級2名合格!	継続
・事業所内の整理・整頓・掃除に留意する	西村一秀	△	一般健診、有機溶剤健診の実施を	○	工場内清掃を呼びかける	継続
・従業員の健康管理	岩本千里	○	確実に、人間ドックの受診	○		継続

## 8. 仕事量の推移(塗装)

### 年度別請負量

種類	33期	34期	35期	36期
新車高所作業車	94	137	71	94
新車クレーン 50t ~ 120t	19	45	46	51
新車クレーン 20t・25t・35t	29	20	60	40
新車クレーン 12t・13t・16t	21	23	31	31
新車 特殊	40	39	24	27
新車トラック・トレーラー	11	4	6	8
新車 小型	1	0	0	0
中古高所作業車	210	157	67	16
中古クレーン50t・60t・70t	0	1	0	1
中古クレーン 20t・25t・35t	3	5	0	3
中古クレーン 12t・13t・16t	2	3	1	4
中古トラック	9	4	1	1
中古大型塗装	2	2	2	1
中古小型塗装	3	11	2	0
補修塗装	7	4	1	2
小物・部分塗装	19	35	49	24
合計台数	470	490	361	303



# 9. 環境関連法規等の取りまとめ

(評価日：2025/3/6)

## 1.環境関連法規等の取りまとめ及び遵守評価

評価者 岩本真宜

法規の名称	該当する法規制内容	該当する設備・内容	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物	分別して処理	遵守
	産業廃棄物	廃油、汚泥	遵守
	・産業廃棄物委託業者との契約	委託契約書の締結 許可証確認	遵守
	・処理基準の遵守	マニフェストの交付、保存	遵守
	・保管基準の遵守	飛散・流出防止	遵守
	・産業廃棄物保管場所への掲示板の設置		遵守
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告(1回/年6月末まで)		遵守
静岡県産業廃棄物の 適正な処理に関する条例	・産業廃棄物管理責任者の選任		遵守
	・産業廃棄物処理委託先の現地確認	委託前、1回/年、記録の保存	遵守
道路運搬車両法	・自動車整備士資格	整備工場	遵守
	・自動車整備基準の遵守		遵守
消防法	・第17条	消火設備の設置	遵守
	少量危険物貯蔵・取扱所届出	危険物の保管・管理	遵守
浄化槽法	・浄化槽の設備・変更の届出	分離方式	遵守
	管理基準の遵守	定期点検、清掃及び法定検査	遵守
悪臭防止法	臭気(溶剤)の防止	塗装ブースの管理	遵守
フロン排出抑制法	フロンの漏洩防止	自動車等の修理時	遵守
	冷凍空調機器の簡易点検(3ヶ月に1回以上)	工場大型エアコン	遵守
	冷凍空調機器の定期点検(7.5kw以上 3年に1回以上)	工場大型エアコン	—
	点検記録簿の保存(機器廃棄後3年間)	工場大型エアコン	遵守
自動車リサイクル法	リサイクル基準の遵守	廃自動車の処理時 ※該当なし	—
家電リサイクル法	リサイクル基準の遵守	指定家電製品の廃棄時 ※該当なし	—
労働安全衛生法	作業基準等の遵守	修理、塗装等の作業時	遵守
	溶剤関連作業環境測定	有機溶剤健康診断(半年に一度)	遵守
PRTR法	常時従業員21名以上の場合 使用量等の届出義務	洗浄剤 1,000kg未満の為、対象外	遵守
	SDSの現場保管	修理、塗装等の作業時、保護マスク使用	
グリーン購入法	・環境配慮型商品の購入	事務用品・生活用品	努力義務
		部品交換の出来る用具購入	努力義務

## 2.環境関連法規等への違反・訴訟の有無

環境関連法規への違反はありません。また、関係当局よりの違反等の指摘及び利害関係者からの訴訟等は、過去3年間ありません。

2025年3月6日

岩本 真宜

10.「代表者による全体の評価と見直し・指示」	記入者氏名	岩本千里
	作成年月日	2025年 3月 12日

見直し 関連情報	項目		確認(必要に応じ評価・コメントを記載)
	1	EA21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 基準値を変更、仕事量でエネルギー使用量の増減はあるが目標達成に向けて取り組めた
	3	環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> スキル向上の為の資格取得を積極的に進めた
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> この1年外部より苦情等なし
	6	問題点の是正・予防処置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> クレーム内容を掲示、再発防止策を共有した
	7	取引先、業界、関連行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 車検手続きの電子化
	8	その他	<input checked="" type="checkbox"/> 経理ソフトにより社員への給与明細等を電子化

代表者による 全体の評価と見直し の指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等)	<p>今期も多くの項目について目標達成できた。</p> <p>藤枝工場テントの増設により、雨天時の作業効率が向上し受注可能な業務量の拡大につながり、あわせてエネルギー使用量も削減することができ良い結果がみえた。</p> <p>工場内の作業環境の改善を目的に、古いコンテナの改装等を検討中。</p> <p>清水工場については、特定整備事業場の認証を取得、より高度な整備に対応可能となった。</p> <p>引き続き、車検整備業務の受注拡大を図り、社員のスキル向上を目的とした資格取得の推進にも取り組んでいきたい。</p> <p style="text-align: right;">2025.3.15 代表取締役 岩本真宜</p>		
		見直し項目	変更の必要性	変更[有]の場合の指示事項
	1	環境経営方針	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
	2	環境経営目標・計画	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
	3	環境経営計画と取組項目	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
	4	環境に関する組織	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
	5	その他のシステム要素	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	2025.6.1 熱中症対策の法整備により、体制、手順、周知等社内にて整えていく必要がある
	6	その他 (外部への対応等)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	